

新中総第770号
令和5年1月27日

中央区自治協議会会長
佐藤 雅之 様

新潟市長 中原 八一
(担当 中央区総務課)

令和5年度 中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について
(追加分)

新潟市区自治協議会条例（平成18年条例第74号）第7条第1項第3号の規定により、下記事項について貴自治協議会に意見を求めます。

記

- 1 令和5年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業）（追加分）

令和5年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について（追加分）

	新規	事業名	都市公園活性化事業	部会	第4部会 第2部会
				担当課	建設課
区ビジョン		水と緑に囲まれた自然と都市が共生するまち			
1. 特性を活かした活性化					
【事業目的・効果】					
○事業目的					
<p>当事業では、都市部にある大規模な公園の特性を考慮し活性化させることで区の魅力を高め、市内外から訪れたい場所を創出することを目的としています。</p> <p>活性化の対象としている公園は、国指定名勝に選定されている「白山公園」と、新潟駅前と万代地区の中間というまちなかの人が行き交う場所で、旧新潟駅が立地していたことなど歴史的な一面もある「弁天公園」を予定しております。</p>					
【令和5年度事業案】					
<p>活性化の対象としている「白山公園」「弁天公園」は、近年、様々なイベントや社会実験が実施又は予定されております。令和5年度は、それらの成果を踏まえて、各公園の特性を活かした活性化の可能性を調査・検討し、取り組み方針の決定を行います。</p>					
【第4部会意見】					
<p>公園を観光資源として賑わいの場とするのか、歴史や文化を学べる場とするのか、住民の憩いの場とするのか、ターゲットや目的を明確にし、それぞれの公園の特色を活かす仕組みづくりが必要である。また、対象となる公園だけでなく周辺環境も含めて一体的に、SNS等も活用してアピールしてほしい。</p>					
2. インクルーシブ公園					
【事業目的・効果】					
○事業目的					
<p>だれもが分け隔てなく利用できる「インクルーシブ公園※」の整備によって、障がい児者が公園で遊べる環境、公園内で障がい児者と健常者が共生する環境を作ることを最終的な目的としています。</p> <p>当事業では、このような環境作りに向けて社会福祉協議会など関係団体と協議を行い、市としての整備方針決定を目指します。</p>					
<p>※インクルーシブ公園 … 歩行器や車いすを利用している子どもでも遊べる遊具等が整備された、障がいの有無に関わらず皆と一緒に遊べる公園のこと。（インクルーシブ：包み込むような／包摂的な）</p>					
【令和5年度事業案】					
<p>モデルケースとなる公園を選定し、社会福祉協議会など関係団体と協議を行い、設置遊具や園路・駐車場整備、トイレの仕様など必要な整備方針の検討を行います。</p>					
【第2部会意見】					
<p>設置遊具や園路・駐車場整備などの公園敷地内の整備だけでなく、公園に至るまでのアクセスについても障がい者にとって利用しやすいものであってもらいたい。対象となる公園の周辺道路などについても整備するよう計画してはどうか。また、導入する遊具については、安全性の確保や維持管理を適切に行ってほしい。</p>					